

令和元年度事業計画

平成30年度は、全国的に地震や台風等、自然災害が頻発する年でした。霧島市に於いても、明治維新150周年を迎え、NHK大河ドラマ「西郷どん」が放映される等、大きな観光気運の高まりに期待をしておりましたが、平成30年3月6日に7年ぶりとなる新燃岳の爆発的噴火が発生し、えびの高原の硫黄山では、4月19日に250年ぶりとなる噴火が発生しました。

これらの火山活動では、登山道や道路の通行規制等、多方面に大きな影響を与え続けております。新燃岳及び硫黄山の火山活動については、報道等の影響による風評被害を最小限に抑える為、より効果的で正確な情報発信に今後も努めて参ります。

このような中、本年は南部九州総体とラグビーワールドカップが開催され、2020年には東京オリンピックと鹿児島国体が開催予定です。これらのスポーツイベントが開催されることで、開催地では参加者や観戦者等、多くの交流人口が生まれることを期待しております。

これら魅力あるスポーツイベントを最大限に活用する為、各関係団体と連携協力し、国内外に向けた観光の振興を図って参ります。

一方で、昨年度はLCCの新規就航や増便で、鹿児島空港の国際線利用者が過去最高を数える等、今後もさらに訪日外国人観光客の入込客数が増加することが見込まれます。各関係機関と情報の共有化や連携を取り、引き続き受け入れ態勢の充実や誘客を推進して参ります。

また、平成27年度より開始いたしました「和服で参拝、ぶらり霧島神宮。」は、英語での対応力の向上や予約フォームの改善等を行い、国内だけでなく海外のお客様からも大変高い評価を得ておりますので、霧島で日本文化の体験をしていただき、観光PRに繋げると共に、周辺の地域経済活性化にも引き続き繋げて参ります。

そして、当協会のホームページやSNSでは、観光モデルコースや魅力あるイベント情報をリアルタイムで発信すると共に、インバウンドに向けた情報発信としてWEB上に制作した、9ヵ国語対応のサイトにつきましても、さらなる情報の充実化とアクセス数の増加を図って参ります。

令和元年度の当協会の公益目的事業、収益事業等については次のとおり実施いたします。

【公益目的事業会計】

1 観光客の誘致促進事業

(1) 観光イベントの開催事業

①第24回龍馬ハネムーンウォーク in 霧島の実施 【予算額 7,985,000円】

幕末、土佐の坂本龍馬と妻お龍が日本で最初の新婚旅行に訪れた霧島の地を、現代の龍馬とお龍となって二人があるいた道をたどるウォーキング大会を開催する。

- ・実施時期 令和2年3月中旬
- ・内 容 花はきりしま菜の花コース（距離約11km）
隼人・天降川コース（距離約17km）
霧島温泉コース（距離約10.5km）
犬飼中津川コース（距離約23.5km）

②第18回霧島さんろくグラウンドゴルフ大会の実施 【予算額 224,100円】

霧島市牧園町グラウンドゴルフ協会の協力を得て、県内外のグラウンドゴルフ愛好者への競技会の場を提供することにより当地への誘客を図る。

- ・実施時期 令和元年9月下旬
- ・実施場所 未定

③第14回天孫降臨霧島祭の実施 【予算額 6,070,000円】

霧島地域の郷土芸能である霧島九面太鼓と霧島神楽を核とした郷土芸能の公演を実施し、観光客の誘致を図る。

- ・第22回南九州神楽まつり 実施時期 2019年8月17日(土)
- ・第34回霧島高原太鼓まつり 実施時期 2019年8月18日(日)

(2) 観光誘客事業 【予算額 1,680,000円】

国内外から観光客の誘客を図ることを目的に霧島市や霧島市商工会、霧島商工会議所、霧島市特産品協会、霧島市内旅館組合等で霧島市観光宣伝実行委員会を組織し、国内外の観光客誘致宣伝活動を行う。

- ・実施時期 通年

(3) 雑誌メディアを活用した情報提供事業 【予算額 100,000円】

霧島の観光に関する旬なイベント情報や季節の情報などを地域情報誌(モニターンきりしま)等に掲載し、霧島の観光情報の発信を行う。

(4) ホームページ等による観光情報の発信事業 【予算額 1,260,000円】

①公式ホームページでの観光情報発信を中心に、季節の催事イベント、温泉、自然、ジオパークへの理解度充実、そして知られざる霧島地域の魅力を、SNSの活用も含めてリアルタイムに発信を行う。また、観光モデルコースの紹介なども含め、より一層のホームページの充実を図る。さらには必要に応じてモニターツアー等を行い、霧島観光の情報発信力向上による、国内外観光客の誘致促進を図る。

(5) コンベンション受入事業 【予算額 100,000円】

各種会議やスポーツ大会、合宿等及び、県内外の各種団体や旅行エージェント等への受入活動を行う。

(6) 自転車天国霧島事業 【予算額 220,000円】

霧島のすばらしい景色や道路情報等を掲載したサイクリングコースマップの配布やホームページ等による情報発信を行うとともにレンタサイクルの運営管理を行い、サイクルツーリズムを推進する。

(7) 諸団体等との連携及び提携事業 【予算額 4,090,000円】

霧島市や地域のイベント実施団体等への参画及び支援を行うとともに観光関係団体等と連携を図り観光客の誘致促進を図る。(以下参画及び支援団体等)

- ・いざ霧島キャンペーン実行委員会 ・霧島市 PR スタッフ運営協議会
- ・大霧島旗争奪高校剣道錬成大会実行委員会 ・霧島ふるさと祭実行委員会
- ・霧島郷土芸能の夕べ実行委員会 ・きりしま隼人浜下り実行委員会 ・霧島神宮献灯祭
- ・霧島市スポーツ団体誘致実行委員会 ・小村新田沼魚取り組合(はんぎり出し)
- ・ほぜ祭奉賛会

2 観光客の受入整備事業

(1) 観光案内、紹介事業

霧島地域の観光情報や交通アクセス、特産品等の情報を当地へ訪れた観光客や電話、ファックス等での問合せに対して情報提供をする観光案内所を運営し、観光客の受入体制の整備を図る。

① 霧島市観光案内所（霧島市の指定管理業務受託） 【予算額 5,506,000円】

- ・自主事業「和服で参拝、ぶらり霧島神宮。」
- ・自主事業「レンタサイクル」
- ・受託事業「きりしま聴き旅」

② 霧島温泉観光案内所 【予算額 144,000円】

- ・受託事業「きりしまゆ旅」

③ 霧島市日当山西郷どん村観光案内所（霧島市業務受託）【予算額10,280,000円】

(2) 観光事業功労者等表彰事業 【予算額 50,000円】

霧島地域の観光振興に功績のあった観光事業功労者、優良観光団体、優良従業員等の表彰を行うとともに上部団体への推薦を行うことにより、当地域の観光事業従事者等の資質の向上を図り、観光客の受入体制の整備を図る。

(3) 観光スポットへの周遊・受入促進事業

①霧島観光マップの作成 【予算額 162,000円】

霧島の観光地や観光施設、道順等を訪れた観光客に案内することを目的として観光マップを作成し、霧島市内の観光案内所等において配布する。

②観光スポットの受入促進 【予算額 556,000円】

景勝地である丸尾滝のライトアップや、城山公園のお花見時期にあわせた夜間照明を実施するとともに桜の開花情報のチラシを作成配布する。また、国分キャンプ海水浴場において、(一財)霧島市施設管理公社から受託して海開き式を実施し、利用者の安全祈願を行う。

(4) インバウンド対策事業 【予算額 1,874,000円】

韓国、台湾、中国、香港と鹿児島空港との間に定期便が就航増便し、外国人観光客が増加している。さらには環境省で推進している国立公園ステップアッププログラム 2020 において、2020 年を目標にインバウンド対応の取り組みを計画的かつ集中的に実施され、今後も外国人観光客の入込が増加することが見込まれる為、インバウンド推進委員会を中心に情報や推進策の共有化等を行う。また、「和服で参拝、ぶらり霧島神宮。」では、和服のレンタル着付けを行い、霧島神宮を和服で参拝する機会を創出し日本文化を体験していただく。「きりしま聴き旅」では霧島神宮や霧島神水峡において GPS を利用した携帯端末を用い、紹介スポットに近づくと自動で音声案内を行う端末貸し出し業務を受託する。

(5) 諸団体等との連携並びに提携事業 【予算額 1,572,000円】

霧島市や観光関係団体等と提携し、観光客の受入体制の整備を図る。

(以下参画及び支援団体等)

- ・(公財) ジェスク音楽文化財団 (霧島国際音楽祭)
- ・高千穂河原ビジターセンター運営協議会
- ・霧島地区美化清掃協会 ・霧島神宮地域活性化委員会 (霧島みずほ会)
- ・霧島高原自然体験ツーリズム協議会 ・霧島市観光ガイド連絡協議会

・霧島ガストロノミー推進協議会

(6) 霧島温泉地区雑用水管理運営事業 【予算額 6,557,000円】

霧島市から雑用水施設の貸付を受けて、宿泊施設へ雑用水（飲料水以外の水）を安価に給水を行い観光客へ温泉提供をすることにより受入体制の整備を図る。

【収益事業会計】

1 収益事業

(1) 霧島温泉市場管理運営及び旅行業 【予算額 13,008,000円】

①霧島温泉市場の管理運営

霧島市から霧島温泉市場施設の貸付を受け、店舗や温泉蒸気釜の貸付を行うとともに足湯の運営事業を行う。

- ・テナント 5店舗貸付
- ・温泉蒸気釜 1施設貸付
- ・足湯 直営

②旅行業事業（ホテル旅館への送客事業） 【予算額 770,000円】

霧島温泉観光案内所において、宿泊施設へ宿泊客の手配を行う旅行業を行う。

(2) 霧島温泉地区雑用水供給施設の管理運営 【予算額 120,000円】

霧島市から雑用水施設の貸付を受け、一般家庭等に上水道より安価な料金で供給する事業を行う。

(3) 霧島市観光案内所における物品等の販売 【予算額 3,060,000円】

ソフトクリーム、地元特産品、足湯タオル等の販売を行う。

2 相互扶助事業

(1) 会員への情報提供事業 【予算額 122,000円】

当協会の事業の運営状況や組織等の情報を掲載した会報を年4回作成発行し、会員への情報提供を実施する。

【法人会計】

1 法人会計 【予算額 13,472,766円】

(1) 管理業務・法人全般に係る事項

①観光関係団体の事務の受託

- ・霧島温泉旅館協会
- ・霧島神宮温泉郷旅館協会
- ・霧島九面太鼓保存会
- ・霧島神宮温泉湯めぐり委員会
- ・霧島歩こう会
- ・霧島みずほ会
- ・霧島市ふるさとガイドクラブ

②観光関係団体等との連携

- ・霧島商工会議所
- ・霧島市商工会
- ・霧島青年団
- ・自衛隊国分駐屯地開業記念
- ・自衛隊国分駐屯地記念行事後援会
- ・上野原縄文の森駅伝大会
- ・(公社)鹿児島県観光連盟
- ・きりしま国分夏祭り実行委員会
- ・隼人駅前通り会夏祭り実行委員会
- ・浜之市夏祭り実行委員会
- ・霧島市国際交流協会
- ・霧島商工会議所賀詞懇談会

- ・道義高揚チャリティゴルフ大会
- ・霧島国際音楽祭友の会
- ・きりしま美術大賞展
- ・その他

③総会・理事会等の開催

定時総会の開催

合併10周年記念祝賀会

理事会の開催（年3回開催予定）

④会員の増強

霧島市及びその周辺地域における個人や事業所等の会員勧誘を行う。

⑤その他

- ・霧島市が実施する観光統計事業への協力。
- ・霧島市観光協会公認観光大使 福永翔平氏を通じた広報宣伝活動を実施する。
- ・当協会と霧島市が共有する横岳休憩所の返還を求め解決を図る。